

### 東日本大震災に伴う本市の主な被災地支援

	支援内容
支援本部	H23/3/18 「松山市被災地支援本部」を設置
人的支援	H23/3/14~21 緊急消防援助隊(5部隊、車両5台、隊員21人)を岩手県釜石市へ派遣
	H23/3/14~28 給水車両など(給水車2台、支援車1台、職員延べ15人)を宮城県仙台市へ派遣
	H23/3/19~6/30 保健師延べ63人を宮城県南三陸町へ派遣
	H23/4/13~19、5/13~19 罹災証明書発行職員延べ4人を宮城県山元町へ派遣
	H23/6/1~30 漁港関係職員2人を宮城県気仙沼管内へ派遣
	H23/6/30~10/1 税務関係職員延べ8人を宮城県山元町へ派遣 H23/7/19~H24/3/末 廃棄物処理に従事する職員1人を宮城県石巻市へ派遣
物資などの支援	H23/3/15・17・18・19・21 本市の備蓄物資(非常用食料3万5,556食、日用品セット2万200人分、簡易トイレ715台など)を宮城県に提供
	H23/3/19~4/8 義援物資2,573箱を宮城県に提供
	H23/3/14~ 義援金4,284万1,086円(平成24年3月30日現在)を日本赤十字社愛媛県支部に預託
	H23/4/17・22・28 学用品など(ランドセル585個、鍵盤ハーモニカ829個など)を宮城県石巻市の小学校へ送付 H23/11/28・H24/3/22 台湾台北市の松山慈祐宮などからの義援金を活用し、給食運搬車2台・給水車1台・支援車2台を宮城県南三陸町へ贈呈
避難者への支援	H23/3/17~ 市営住宅の無償提供
	H23/4/1~ 児童生徒らへの就学援助
	H23/4/11~ リサイクル家具・自転車の提供
	H23/4/22~ 支援金の支給 H23/6/1~ 家電の無償貸与や生活必需品の支給

### 本市が東日本大震災以降に締結した災害時応援協定

	協定名称 ( )内は締結先
医療救護	H24/3/16 災害時の医療救護活動についての協定(松山市医師会)
交通・輸送	H23/9/2 災害時等における物資輸送に関する協定(愛媛県トラック協会松山支部)
応急復旧	H23/3/16 災害時等における業務協力に関する協定(中川自動車商会)
物資・飲料水	H24/2/28 災害時における飲料水の提供に関する協定(松山ヤクルト販売)
応援	H23/7/12 石油基地自治体協議会加盟団体災害時相互応援協定(本市を含む56市町)
	H23/11/11 災害時における情報交換及び支援に関する協定(国土交通省四国地方整備局)
	H24/3/11 災害時における相互応援に関する協定(横須賀市)
その他	H23/11/16 災害時における搬送業務の協力に関する協定(アトムタクシー)
	H24/2/8 災害時における捜索調査業務の協力に関する協定(愛亀)



3・11から1年

ほりえみらいくらぶや堀江地区まちづくりコミュニティ会議などが共催の「3・11キヤンドルナイト」が、児童や保護者、地域住民ら約450人が参加し3月11日、堀江小学校体育館で開催されました。「東日本にたくさんの笑顔を！」など、堀江小学校児童全員が被災地に向けた応援メッセージを記した約2000個の紙コップ製キャンドルに明かりがともされ、被災地児童の書いた作文の朗読などが行われる中、参加者は震災犠牲者の鎮魂を祈るとともに絆の大切さをあらためて心に刻んでいました。

また市総合福祉センターでは、被災地から本市へ避難している皆さんを元気づけようと、地域や団体などの協力を得て「避難者激励会」が開催されました。伊予万歳や獅子舞、笑いヨガ、合唱などが行われ、会場は和やかな雰囲気

に包まれました。地震発生時刻の14時46分には一同が黙とうし、震災犠牲者に追悼の祈りを捧げました。

東日本大震災被災者義援金募金のお願い

震災から1年が経過しましたが、被災地の復興には、これからも市民の皆さんの協力が必要です。引き続き、募金への協力をお願いします。

【受付場所】市役所本館1階案内所・支所・市民サービスセンターに募金箱を設置

【口座振り込み】振込先 伊予銀行松山市役所支店普通 1348700、愛媛銀行松山市役所支店普通 3304904、愛媛信用金庫本店営業部普通 1189279

▼口座名義 東日本大震災被災者義援金

お問い合わせは、危機管理担当部長 付 948 6815

FAX 934 1813

必要なもの

利用者がカードをお持ちでない人は、運転免許証または健康保険証など本人確認ができるものがあれば、その場でカードが作れます(無料)

お問い合わせは、(教)中央図書館 ☎ 943 8008・FAX 933 9968

巡回施設	巡回日時
フジグラン重信 第2駐車場 (南梅本町)	4/28、5/12・26、6/9・23、 7/7・21、8/4・18、9/1・15・29 土曜日10~12時
サニーマート松山 久米店西側正面入口 駐車場(北久米町)	土曜日14~16時
ジョー・プラ 催し物広場 (朝生田町五丁目)	4/29、5/13・27、 6/10・24、7/8・22、 8/5・19、9/2・16・30 日曜日10~12時

移動図書館

大型商業施設巡回スタート

より多くの人に図書館を利用してもらうと、移動図書館が大型商業施設(フジグラン重信・サニーマート松山久米店・ジョー・プラ)を、2週間ごとの土・日曜日に巡回します。ぜひご利用ください。

### 第2回プロ野球オールスターゲーム松山実行委員会 開催

7月21日(土)に坊っちゃんスタジアムで開催の「マツダオールスターゲーム2012」を円滑に行うため、第2回松山実行委員会が3月21日に市役所で開催されました。来松者におもてなしの心を感じてもらえるよう、松山らしさあふれる盛り上げイベントについて話し合いました。



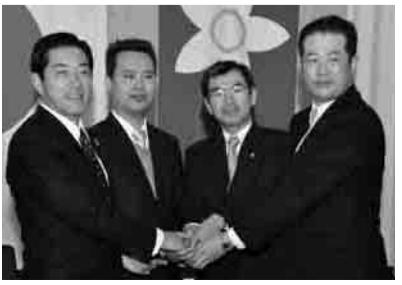
### ランドセルカバーなど贈呈

新入学児童を交通事故から守ろうと3月15日、ランドセルカバーと集団登校旗の贈呈式が市役所で行われました。登校旗は東京ヤクルトスワローズ・池山隆寛2軍打撃コーチから寄贈されたもの。代表で受け取った瀧本頼斗さんと宮崎翠ちゃんは「交通ルールを守り、学校に通います」と元気に話していました。

### 市政スポーツ

### 太陽光パネル製造工場 松山に

台湾と日本の合弁企業「E-SOLAR」が、太陽光パネル製造工場の市内設立を3月12日、県庁で報告しました。県や市の企業立地奨励金制度の活用など、行政サポートの充実が候補地選定の決め手の一つ。野志市長は「他の産業分野への波及効果とともに台湾交流促進につながることを期待します」と話しました。



### 台湾ドラマ 松山が舞台に

松山市と台湾を舞台にした連続ドラマ「アリスへの奇蹟」の制作発表会が3月12日、道後温泉本館前で行われ、ドラマ関係者ら約200人が出席しました。本市からの働きかけで実現したこのドラマは、幻のバイオリンをめぐる青春ドラマで、台湾や日本などの6カ国・地域で放送される予定です。